

皆さんおはようございます。

4月より本校校長に赴任しました重松です。

ようやく皆さんと、このように挨拶を交わすことができました。今日この日をずっと楽しみに待っていました。分散登校を開始した5月13日以降は、皆さんが登校する姿を見て、リズムよく階段を駆け上がる人、坂道を少し辛そうに登ってくる人、ついつい『大丈夫』って声を掛けたくなる人、様々ですが、多くの方が、挨拶の呼び掛けにこたえてくれました。息が上がっているときに声をかけてくるあの先生。って感じかも知れませんが、苦しい時こそ、声を出す、これって大事なことです。いつでも、皆さんの声を聴くようにしますので、少しずつ皆さんの声を聴かせて下さい。

さて、全員登校による学校再開にあたり、みなさんに次の3点をお願いしておきます。

- ① 『新たな生活様式』を取りつつ、ソーシャルディスタンスを確保すること
- ② コミュニケーションの基本、挨拶がしっかりとできること。
- ③ 一人ひとり目標をもって生活すること。

1つ目ですが、これからの生活では、引き続き、この新型コロナウイルスとはうまく付き合っていかなければなりません。学校は集団生活の場で、より多くの人と密になりやすい環境にあります。風邪なども流行すると早く広がる可能性があります。その意味からも『新たな生活様式』を取りつつ、ソーシャルディスタンス(身体的距離)を確保して下さい。

- ・快食・快眠、規則正しい生活リズムを維持するなど、各自がしっかりと体調管理すること。
 - ・外出時、人と交流する場合にはマスクを着用すること
 - ・登校時、授業終了時等、頻繁に手洗い、うがいを励行し、ウイルス感染を防止すること
- これら各自の健康管理に加えて、お互いに適切な距離を確保しましょう。

3密の回避

密閉空間（換気の悪い密閉空間である）

密集場所（多くの方が密集している）

密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

これは、登校時にも言えますね。多くの生徒が自転車で登校しています。傾斜のある歩道や狭い歩道を避け車道を通らなければならない場合など、歩行している方々や自転車とすれ違う時にも、互いの安全を気に掛けあえることが必要です。歩行者には『危ない』って思いを抱かせないように、減速しながら通過するなど、適切な距離感って必要です。

但し、ソーシャルディスタンスをとることで、相手を思う気持ちまでは離れないで下さい。友人関係が上手くいかず、友人との距離ができてしまい、学校からも距離を置くことになった生徒をこれまでもたくさん見てきました。互いの意思を確認できるようにコミュニケーションをしっかりととれるように、相手を思いながら声かけられるようになってもらいたいです。コミュニケーションの基本は何？それは、やはり『挨拶』でしょう。これからは、皆さんに『おはよう』『こんにちは』って声掛けを続けます。

校内には教職員以外にも、外部から多くの方々が来校されます。その人達にも、皆さんの素直で元気な様を見てもらえるよう、日頃から『こんにちは』って挨拶ができるようになってもらいたいです。今日から心掛け、日々続ければ、それが習慣となり、皆さんのよりよい笑顔を作り上げるでしょう。皆さんの挨拶は、皆さんの内面を変え、自然と笑顔が湧き出てくるでしょう。

最後に、3年生の皆さんは、進路決定の年度です。入社試験や入試がどうなるのか等、皆さん不安な気持ちでいっぱいなのでは？これから、先生方から様々な情報を発信していきますので、その情報や自ら調べた情報などをしっかりと理解し、準備を進めて下さい。

1, 2年生も同じです。この1年間をどのように過ごすのか、しっかりと目標・計画を立てましょう。各自の進路希望に応じた基礎知識を身につけるといった目標に対して、毎日最低1時間は復習や各種検定のための学習時間を確保するといった具体的な計画をたてましょう。皆さん一人ひとりの活動を本校教員はしっかり応援します。

本日からは、部活動も再開します。1年生の皆さんは、放課後、校内を回って是非先輩方の話を聞いてみて下さい。そして、この3年間を有意義に過ごせるよう、放課後の居場所を探して下さい。皆さんが、この阜での活動・活躍を期待して、私からの学校再開の挨拶とします。